

伊平屋村田名「田名地区」

集落
部門

田園風景と伝統文化が育むふるさとづくり (平成22年度認定)



本地区は、伊平屋村の最北に位置する集落で、集落前面は水田及び田名池（湿地帯）、背後は山林にかこまれ、念頭平松、クマヤ洞窟、クバ山といった名所や天の岩戸伝説、無増水伝説などが残っている。

また水稲生産高、県下第2位の本村においても、最も水稲の生産が盛んな地域であり、住民の田園風景や集落環境に対する関心も高く、定期的な農地や農業施設の維持管理、その他集落環境美化の活動も盛んで観光客を交えた海岸清掃も行っている。

伝統文化については、毎年旧暦7月17日に行われるウンジャミ（海神祭）、旧暦8月の豊年祭やウシデーク、獅子舞、シヌグなどが地域一体となって行われており、中でも、ウンジャミは古式に則って行われる行事で、村内外からの見学者等も多く神秘的な催しであり、【田園風景と伝統文化が育むふるさとづくり】に取り組んでいる。

